



山口県立下関西高等学校

ペーパーコンポスターズ

山口県下関市後田町四丁目10番1号

紙の分解における ゴミの削減と資源循環



私たちの学校では、紙ごみが多く出ており、この紙ごみは、個人情報を含むためシュレッダーごみとなることが多い。そこで、コンポストを利用してシュレッダーごみを堆肥にしたいと考えて実験したところ、学校で出た紙ごみを3カ月で分解することに成功した。市内の小中高等学校全ての学校に協力してもらい、一クラスにひとつコンポストを作ることを仮定すると、1年間で**384kg**の紙ごみを分解できると考えられる。下関一般廃棄物処理基本計画によると、下関市民一人当たり**32g**、小中高等学校の児童・生徒で**868kg**減らすことが目標とされており、私たちの活動によりこの目標の**44%**を達成することができる。土の安全性を確認し、コンポストの実用性について考えるとともに、市内の小学校にコンポストを普及して、コンポストの利点である目に見えたごみの削減を実感してもらいたいと考えている。これにより、ごみを削減することへの意識を高め、未来の環境保全にもつながる活動に発展させたいと考えている。